

広報いしがみ

◆◇編集・発行◇◆

石神生涯学習センター

南相馬市原町区石神字坂下29

TEL:0244 (22) 3421

FAX:0244 (24) 6971

輪投げ大会第1回実行委員会が開催されました。

6月18日（日）、石神生涯学習センター大会議室にて「第1回石神地区輪投げ大会（仮称）実行委員会」が開催されました。主な出席者は各行政区長、行政区体育部長、活動団体代表等の皆さんで38名の出席でした。実行委員長：須藤邦男委員長のあいさつの後、まずは競技輪投げの体験及び採点方法の説明が行われました。その後、開催説明と進みました。委員会の主な決議・承認事項を含めた開催要項（改訂版）と参加申込書は7月1日付けで各行政区長に送付することとしました。



●大会の正式名称が「石神ふれあい投輪大会」に決まりました！

「広報いしがみ6月1日号」で公募した大会名募集には17作品の応募がありました。実行委員会出席者全員に2作品ずつ選んでいただく方式で審査した結果、最多得票10票で「石神ふれあい投輪大会」に決定しました。作品応募者は志賀妃世吏さん（石神中学校3年生。雲雀一行政区）。志賀さんには大会開会式にて記念品の贈呈が行われます。

●今後の予定

- 7月 1日（土） 開催要項（改訂版）および参加申込書を各行政区長に送付
- 7月28日（金） 参加申込み締切
- 8月 3日（木） 第2回実行委員会 ・役職及び役割打合せ ・組み合わせ抽選（各行政区体育部長が抽選）
- 8月20日（日） 大会開催

●競技用具と競技方式および投輪ルール

【公式ワナゲの用具について（日本ワナゲ協会公認の用具を使用）】

台（ワナゲ台） 木製60cm×60cmの白地、上段左より4・9・2、中段左より3・5・7、下段左より8・1・6の数字を茶色で印したもの。各数字の上には得点棒を固定し、台裏には傾斜をつけるための脚2本をつける。傾斜角度は20°（±1°）。

輪 赤色4本・黄色4本・青色1本の計9本。ゴム製で外径17.0cm（±1mm）、内径13.8cm（±1mm）、重量133g（±3g）。

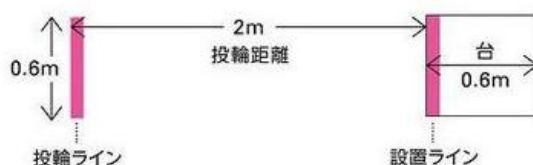


【投輪ルール】

- ① ラインを踏まない。
- ② 両足は床につけて投輪する。かかとは浮かしても良い。
- ③ 投げた輪が制止するまで投輪ラインを越えたり、次の輪を投げない。

【場所・コート】

屋外・室内を問わず、平坦な場所に台を設置し、図のように投輪ラインと設置ラインを引く。公式ルールでは、2mより投輪を行う。但し、申し合わせにより、競技者の身体条件、技術レベルに応じて投輪距離を別に設定しても構わない。



※記載した（競技用具、競技方式、投輪ルール）他に、採点方法等の資料は実行委員会で区長さん及び体育部長さんにお渡ししていますのでご参照ください。

石神生涯学習センター 講座・学級レポート

○ふる里味塾：開講式&第1回目「みそ作り」

6月4日（日）、今年度の「ふる里味塾」の開講式と第1回目「みそ作り」が行われました。今年度の受講生は24名。開講式のあと、講師：荒ヒサエ先生のご指導のもと、みそ作りが行われました。煮大豆と麴・塩を混ぜ合わせ、ミキサーでさらにつぶして混ぜ合わせ、それぞれに手作りみそを完成させました。約半年待つことにはなりますが、手作りみその味は格別です。皆さん、楽しみに持ち帰られました。



○親子体験講座：開講式&第1回目「みそ作り」

6月10日（土）、親子体験講座の開講式と第1回目「みそ作り体験」を行ないました。手順は一週間前のふる里味塾と全く一緒ですが、子どもたちには豆や麴を混ぜ合わせたり、ミキサーのハンドルを回したり、団子を作っての空気抜き等、一つ一つが珍しく新鮮だったようで、面白い内容だったようです。次回（8月）は、畑の夏野菜の収穫とそれらを使ってのカレー作り。お母さんと一緒に作業は、子どもたちにとってもとても良い経験と思い出作りができています。



○石神歴史散策講座：第1回目「原町飛行場と空襲の記憶」

6月22日（木）、今年度石神歴史散策講座の開講式及び第1回目「原町飛行場と空襲の記憶」を開催しました。講師は大槻明生氏。大槻氏は、実際に原町空襲を11歳の時に体験し、「その記憶も薄れることなく今でも鮮明に覚えている。」と言う通り、体験談を受講生に熱く語っていただきました。また、以前より原町飛行場に関する調査・聞き取りをされている資料の中から貴重な写真等を紹介しながら既知のほか、未だ判明できていない事等、精力的な活動づくりが伝わってくるお話をしていただきました。



○いやしの時間の演出講座：第1回目「アロマ石鹸づくり」

6月24日（土）に開講式及び第1回目「アロマ石鹸づくり」を開催しました。講師に小林香代子先生をお迎えして、天然保湿成分をたっぷり含んだ石けんを作りました。苛性ソーダの水溶液を作り、（劇物なので取り扱いには慎重に）、そこへオリーブオイルを合わせて反応させ、自分好みの香りづけをして空の牛乳パックに詰める工程を行ないました。出来上がりは1か月位経って石けんが乾燥してからになります。好みの香りや効能のオイルをブレンドしたオリジナル石けんの出来上がりが楽しみです。



○石神長寿学級：第1回目 生け花教室「自由花」

6月29日（木）、今年度開講式&第1回目の生け花教室「自由花」を開催しました。講師は原敬子先生。今回は自由な発想で生ける生け花【自(じ)由(ゆう)花(か)】を教わりました。フトイ、バラ、カスミ草、デイルフィニューム、レザーファンの花材で「異素材（今回は針金）を使用しアレンジする【意(い)匠(じょう)的(てき)表現】」で自由に生けました。皆さんお話を楽しんで和やかな雰囲気の中、それぞれ個性を出した作品をつくりあげていたようです。原先生にとっても初の試みでしたが大好評でした。



